



アシテア[®]を
服用される患者さんと
保護者の方へ

監修
千葉ろうさい病院 病院長
岡本 美孝 先生

アシテア[®]ダニ舌下錠の治療を受けられるお子さまとその保護者の方のための指導箋です。患者さんが小さなお子さまの場合は保護者の方に読み聞かせていただくなど、必ず一緒に目を通していただくようご指導ください。また、飲み忘れを防ぐため、「服用記録・症状日誌」もあわせてご活用いただくようご指導ください。

アシテア®を 服用される患者さんの 保護者の方へ

アシテア®は、ダニによるアレルギー性鼻炎を改善するお薬で、舌の下で溶け、十分にお薬が取り込まれることで効果を発揮します。服用を始める前に、以下の説明に目を通していただき、4ページはお子さまと一緒に読みいただくようお願いいたします。

お薬を上手に続けるコツ

- 1日1回の服用を習慣づけるため、毎日できるだけ同じ時間に飲ませるようにしましょう。
- お薬を飲ませる前に、お子さまの口の中の状態や健康状態をチェックしましょう。
- 口の中が渴いているときは、飲み物で口の中を湿らせてからお薬を飲ませてください。
- お子さまが自分でお薬を舌の下に入れるのが難しい場合は手伝ってあげましょう。
- お薬が舌の下で完全に溶けるまで待つ(約2分間)ことが、お薬の効果をを得るためにとても重要であることをお子さまに教えましょう(お薬が溶けたら唾液を飲み込みます)。
- お子さまがお薬をきちんと飲めたら、ほめてあげましょう。
- 「患者携帯カード」は、常にお子さまに持たせましょう。
- 次回来院日には必ず受診し、症状や経過、服用状況などを医師に伝えましょう。
- お薬をきちんと続けることで効果が期待できることを、お子さまに伝えましょう。
- 少なくとも月に1度は受診してください。

お薬を飲ませた後は、こんなことに気をつけましょう

- お薬が完全に溶ける前に飲み込んだ場合は、お薬の通り道に影響するおそれがあるので、水などの飲み物を飲ませてあげてください。
- お薬が溶けてから**5分間**は、お薬の効果に影響しないように、**うがいや飲食をさせない**でください。その後は、お子さまの好きな飲み物を飲ませてあげて構いません。
- お薬に慣れるまでは、**服用後30分間及び治療開始初期**はお子さまのそばにいて、**口の中の異常や体調の変化などに気をつけましょう**(2ページの「アナフィラキシーの前兆症状」も参照してください)。
- **服用前***、及び**服用後2時間**は、**激しい運動、入浴等を避ける**ようにし、服用後2時間以降もこれらを行う場合には、アナフィラキシー等の副作用の発現に注意してください。
*服用前に激しい運動、入浴等を行った場合は十分に落ち着いてから服用してください。
- 副作用等により、増量や服用してよいか迷ったときには服用前に医師に相談してください。

次のようなときは、お薬を飲ませる前に医師に相談してください

- 風邪や喘息の症状が激しいとき
- 口の中に傷や異常があるとき、歯を抜いたとき
- 増量期に口の中の腫れ、のどの腫れ、吐き気、消化不良などの症状があらわれたとき
- 服用を長期に中断した後に再開するとき

なお、症状や口の中の状態を判断できない場合や、服用を中止する場合も医師に相談してください。



お薬の服用期間とスケジュール



- 1日目は医療機関、2日目以降はご自宅で服用します。
- 増量期はお薬の用量を間違えないようご注意ください。
- お薬は、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
- アシテア®ダニ舌下錠を他の人に渡さないでください。

アシテア®ダニ舌下錠の服用後30分間及び治療開始初期は、次のような症状に注意してください。症状があらわれた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

アナフィラキシーの前兆症状

(服用後30分以内にあらわれることが多い)

右記のうち、特に赤字の症状は緊急性が高いので、一つでも当てはまる場合は救急車を呼ぶなど迅速な対応をお願いします。



- 皮膚のかゆみ、じんま疹、紅斑・皮膚の発赤等
- 胃痛、吐き気、嘔吐、下痢等
- 視覚の異常、視野が狭くなる等
- 咳、声のかすれ、鼻がつまる、くしゃみ、のどのかゆみ、胸のしめつけ感、息苦しさ、喘鳴(ゼーゼー、ヒューヒューという呼吸音)、チアノーゼ(皮膚や粘膜が青紫色になる)等
- 脈が速くなる、不整脈、**血圧が下がる**等
- **不安、恐怖感、意識がぼんやりする**等



●●● お薬の飲み方を間違ったり、飲み忘れてしまった場合 ●●●

●●● 完全に溶ける前に飲み込んだ場合

- ▶ お薬の通り道に影響するおそれがあるので、水などの飲み物を飲んでください。
- ▶ 再度、服用しないでください。
- ▶ 翌日はその日の1回分の用量を服用してください（2回分は服用しないでください）。

●●● 誤って多く服用した場合

- ▶ 直ちに吐き出して、うがいをしてください。
- ▶ 翌日、改めて1回分の用量を服用してください。
- ▶ 増量期（投与2日目）に誤って多く服用した場合、翌日は2日目に服用する予定だった用量を服用してください。

●●● 飲み忘れた場合

- ▶ 飲み忘れても、その日のうちに気づいた場合、その日の用量を服用してください。
- ▶ 翌日に気づいた場合は、1回分だけ服用してください（2回分は服用しないでください）。
- ▶ 増量期（投与2日目）に飲み忘れた場合、翌日は2日目に服用する予定だった用量を服用してください。

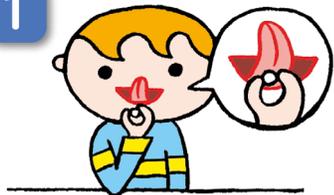
おくすり(アシテア)の
のみかたと
おやくそく

「アシテア」はダニのせいでくしゃみや はなみずが できる
「アレルギーせいびえん」という びょうきを なおすための おくすりです。
この おくすりは 1日1かい できるだけ おなじ じかんに のみましょう。



おくすりの のみかた

1



お口を あけて おくすりを
べろの したに いれましょう。

2



おくすりが ぜんぶ とける
まで そのまま まちましよう
(2ふん くらい)。

3



おくすりが ぜんぶ とけたら
つばを のみこみ ましょう。

4



おくすりを のんで すぐは
お口になにも いれないでね
(5ふん くらい)。

くしゃみや はなみずを すくなくする ためには まいにち きちん と のむことが たいせつだよ!



おやくそく

- お口の なかが かわいていたら なにか のみものを のんでから おくすりを のんでね
- おくすりが ぜんぶ とける まえに のみこんで しまったときは なにか のみものを のんでね
- おくすりを のんだあと 5ふん くらいは うがいを したり なにかを のんだり たべたり しないでね
- おくすりを のんだあと からだが「なにか へんだな?」と かんじたら すぐに おうちの 人 に いってね
- おくすりを のまえと のんだあと 2じかんは はしりまわったり とびはねたり おふろには いたりしないでね
- おくすりを のんだあと 2じかんを こえていても はしりまわったり とびはねたり おふろには いたりしたときに 「なにか へんだな?」と かんじたら おうちの 人 に いってね
- おうちの そとに できるときは 「おくすりカード」を いつも もって いてね
- やくそくした 日に びょういんに いこうね
- おくすりを ほかの 人 には わたさないでね



提携

STALLERGENES  GREER



SHIONOGI

製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]

塩野義製薬株式会社

大阪市中央区道修町3-1-8

医薬情報センター TEL 0120-956-734